



東リ株式会社  
証券コード:7971



明日の地球を思うこと

# TOLI REPORT

株主・投資家のみなさまへ  
第147期 第2四半期累計期間のご報告 (2010年4月1日 ~ 2010年9月30日)

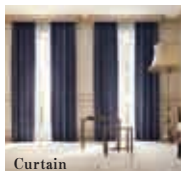
## ひとつの空間について考えることは、 そこに集まる人や、 自然環境について考えること。

快適で感性豊かな空間を提案するトータルインテリアメーカーとして、東リがお届けするのは、「365日のビューティフル」。  
人を包みこむ空間・自然・社会を見据えた、大きな視野でインテリアを考えています。

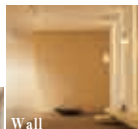


東リコーポレートシンボル  
「365日のビューティフル」

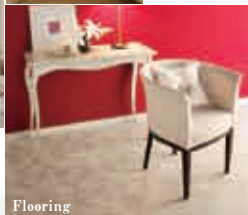
やわらかな曲線でTの字を型どったフォルムは、無限の可能性に挑戦する東リの姿勢を。美しく鮮やかなカラーは、毎日の生活を自由に描く豊かな感性を。浮かび上がるTOLIの文字は、確かな技術力と国際性を表現しています。



Curtain



Wall



Flooring

明日の地球を思うこと

株主・投資家のみなさまにはますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

平素は格別のご支援ご愛顧を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第147期上半期（2010年4月1日～2010年9月30日）を終了いたしましたので、当社グループの事業の概況および決算の状況などをご報告申し上げます。

### 当社グループの経営の基本方針

当社グループは、経営理念として＜インテリア事業を通じて生活文化の向上に貢献する＞＜顧客中心主義を行動規範とする＞＜トータルインテリアのリーディングカンパニーを目指す＞の3つを掲げ、事業活動を行っております。『すべてはお客様のために』を行動指針とし、住宅やオフィス、学校、医療・福祉施設、商業施設など、あらゆる住・生活空間に豊かさをご提供するものづくりやサービスに努めることで、企業価値の向上に取り組んでおります。

また、法令を遵守することはもちろん、地球環境保全にも配慮するなど社会に対する責任を果たすべく、良識ある健全な企業活動に徹し、世の中から信頼され期待される企業グループを目指しております。

## 当社グループの営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなど景気回復の傾向がみられましたが、円高の進行などにより国内経済の下振れ懸念が急速に高まってまいりました。インテリア業界におきましては、建築着工量に底打ちの兆しが表れてきましたが、内装工事の需要は依然低調で、経営環境は厳しい状況が続きました。

こうしたなか、当社グループは中期経営計画「変革と挑戦 2011」に基づき、需要創出につながる営業活動に注力するとともに事業収益性の改善に努めた結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は36,814百万円（前年同期比4.5%減）、経常損失は407百万円（前年同期 経常損失266百万円）、四半期純損失は403百万円（前年同期 四半期純損失214百万円）となりました。

当期の中間配当につきましては、インテリア業界を取り巻く経営環境を鑑み、見送ることとさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 対処すべき課題

当社グループは、中期経営計画「変革と挑戦 2011」の重点戦略目標達成に向けた取り組みを推進しております。当社グループは、業界を牽引するトータルインテリアメーカーとして、その社会的使命を認識し、お客様に快適なライフスタイルをご提案するため、きめ細かな商品展開や積極的な販売促進に尽力してまいります。中期経営計画を着実に推進することを通じ、原油価格の変動に伴う主要原材料コストの上昇や競合激化など不透明な経営環境課題を乗り越え、当社グループがさらに強靱な事業基盤を確立し、成長を加速させることが重要な経営課題と考えております。

また、当社グループは、メーカーとして、「環境保全」や「安全品質」に対する取り組みは最優先課題の一つであると認識しております。人と地球にやさしい企業グループでありたい、という思いを「東リ エコスピリット」として表わし、低炭素化の推進をはじめとするさまざまな側面から、真剣に環境問題に取り組んでおります。限りある資源を有効に活用しながら、人と地球にやさしい商品の研究開発に努めて皆さまにご提供していくことで、企業市民としての責任を果たし、「世の中から信頼され、期待される」企業グループであり続けるよう、努力してまいります。

当社グループは、会計をはじめとするあらゆる業務の適正を確保することも重要な経営課題と認識しております。当社グループでは、内部統制報告制度に対応した内部統制の評価管

理体制を構築・運用しており、これをさらに推し進めることで、企業経営のより一層の効率化・明瞭化とガバナンス体制の強化に取り組んでまいります。

株主・投資家のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

柏原賢二

納入実績

エリア	物件名
北海道	砂川市立病院
北海道	コーチャンフォー旭川店
岩手県	介護療養型老人保健施設 圭友
宮城県	仙台トラストシティ
長野県	JA長野厚生連新町病院
東京都	東京国際空港 国際線旅客ターミナルビル
東京都	室町東三井ビルディング
愛知県	名古屋港管理組合本庁舎
愛知県	トヨタ紡織株式会社猿投新技術棟
大阪府	関西医科大学 香里病院
京都府	京都府医師会館
岡山県	倉敷中央病院新3棟新築
愛媛県	西条市民病院
福岡県	ソラリアプラザ
佐賀県	早稲田佐賀中学校・高等学校

納入物件



●東京国際空港  
国際線旅客ターミナルビル  
(東京都)

・タイルカーペット特注品 ほか



●イオンモール 新瑞橋  
(愛知県)

・リノテスタ ほか



●nakata.net cafe  
(東京都)

・リフライブ、GX カンナ

## 2010年度 グッドデザイン賞受賞

東リ タイルカーペット「GA-8800EM」および「東リ テキスタイルフロア」が、財団法人日本産業デザイン振興会の主催する「2010年度グッドデザイン賞」(Gマーク)を受賞しました。

今回の審査におきまして、GA-8800EMに対しては「自動車のエアバッグの工場内端材を100%再生利用したタイルカーペットは、エコマーク認定商品として、環境に配慮するデザイナー、消費者の要求に応えることができる。エアバッグ素材がナイロンであることから、感触はソフト、素材の復元力も高い。また、微妙な陰影の縞模様をパイル素材で仕上げられてあり、敷き方により変化が楽しめる。」とのコメントをい

ただきました。

東リ テキスタイルフロアに対しては「カーペットでもなく木床でもない新しい床材。日本の伝統的な床材、畳表を思い起こさせる意匠は、カットパイルやループパイルが主流のタイルカーペット分野では新鮮だ。再生ポリエステルを使用し、環境へも配慮しており、歩行感も良い。」とのコメントをいただきました。

### 【製品概要】

品名：GA-8800EM  
 規格：寸法500mm×500mm、全厚7mm  
 パイル長：H4mm/L3mm ハイローループパイル  
 表面材：原着リサイクルナイロン100%  
 アイテム数：1柄4アイテム  
 価格：8,500円/㎡(材料価格 税抜き価格)  
 機能：防汚、防炎、制電、F☆☆☆☆  
 発売日：2010年8月4日  
 特長：・エアバッグリサイクルナイロン糸を使用したタイルカーペット  
 ・エコマーク認定商品



### 【製品概要】

品名：東リ テキスタイルフロア (TX-1000)  
 規格：寸法500mm×500mm、全厚4mm  
 表面材：原着ポリエステル100%(再生ポリエステル使用)  
 アイテム数：2柄9アイテム  
 価格：9,500円/㎡(材料価格 税抜き価格)  
 機能：防汚、防炎、制電、F☆☆☆☆  
 発売日：2009年8月4日  
 特長：・フラットでシンプルな「織り」を、最新の技術にてモダンに表現したナチュラルな素材感あふれる新しいタイプの繊維床材  
 ・異なる織り組織の2(UNE、AYA)柄を品揃え

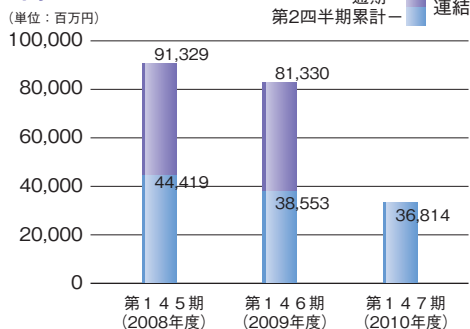


## 業績推移

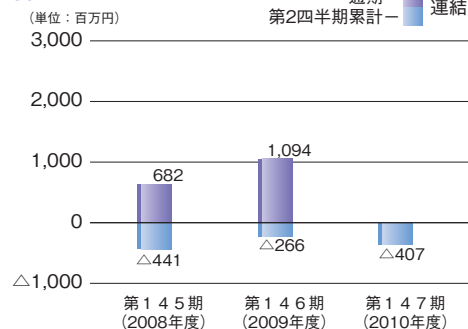
(単位：百万円)

連結	第145期(2008年度)		第146期(2009年度)		第147期(2010年度)
	第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間
売上高	44,419	91,329	38,553	81,330	36,814
経常利益	△ 441	682	△ 266	1,094	△ 407
四半期(当期)純利益	△ 494	366	△ 214	506	△ 403
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	△ 7.81	5.82	△ 3.44	8.11	△ 6.38
総資産	65,948	66,805	61,627	64,961	62,199
純資産	24,747	24,621	24,255	24,930	23,976
1株当たり純資産(円)	386.65	391.05	385.27	390.52	375.55

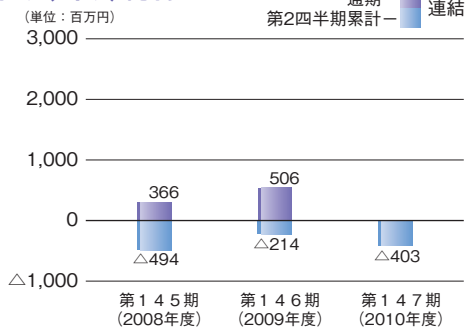
## ■ 売上高



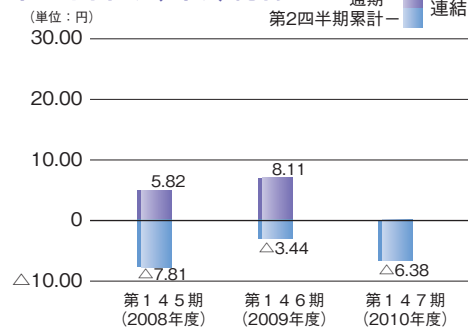
## ■ 経常利益



## ■ 四半期(当期)純利益



## ■ 1株当たり四半期(当期)純利益



セグメント業績につきましては、プロダクト事業の売上高は22,710百万円、セグメント損失は238百万円となり、インテリア卸及び工事事業の売上高は24,764百万円、セグメント損失は155百万円となりました。

販売動向といたしましては、塩ビ床材では、エコマーク認定品を数多く揃えた意匠性の高いビニル床タイル「ロイヤルウッド」「ロイヤルストーン」が発売と同時に大きく売上を伸ばしました。カーペットでは、タイルカーペットのバックキング技術と伝統的な平織りの表面を融合させた新しい繊維床材「テキスタイルフロア

TX-1000」(2010年度グッドデザイン賞受賞)が高い評価を得て順調に推移いたしました。また、仕入商品では、ブラインドやカーテンレール等のインテリア金物の売上が増加しました。しかしながら、マンション市場における需要の回復は遅れており、開放廊下用防滑性ビニル床シートなどは売上が前年同期を下回りました。

(注) 第一四半期連結会計期間から、セグメント区分を変更したため、各セグメントの前年同期との金額比較は記載しておりません。また、セグメント業績はセグメント間の取引を含めて表示しております。

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	プロダクト事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,207	24,606	36,814	—	36,814
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,503	157	10,661	△ 10,661	—
計	22,710	24,764	47,475	△ 10,661	36,814



ロイヤルウッド PWT309



テキスタイルフロア TX1021/TX1022

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第146期 (2010年3月31日現在)	第147期第2四半期 連結会計期間末 (2010年9月30日現在)	科目	第146期 (2010年3月31日現在)	第147期第2四半期 連結会計期間末 (2010年9月30日現在)
流動資産	39,320	37,316	流動負債	26,061	24,927
現金及び預金	7,389	5,155	支払手形及び買掛金	20,487	18,838
受取手形及び売掛金	22,542	20,891	短期借入金	2,450	3,200
有価証券	714	814	その他	3,123	2,888
たな卸資産	7,701	8,799	固定負債	13,969	13,295
繰延税金資産	412	556	長期借入金	7,500	6,600
その他	814	1,346	退職給付引当金	4,066	4,098
貸倒引当金	△ 254	△ 246	その他	2,402	2,597
固定資産	25,641	24,883	負債合計	40,030	38,222
有形固定資産	17,504	17,099	株主資本	24,205	23,484
建物及び構築物	6,034	5,864	資本金	6,855	6,855
機械装置及び運搬具	2,270	2,092	資本剰余金	6,423	6,423
土地	8,685	8,672	利益剰余金	11,780	11,060
その他	513	469	自己株式	△ 853	△ 855
無形固定資産	1,034	924	評価・換算差額等	478	249
投資その他の資産	7,102	6,859	その他有価証券評価差額金	478	249
投資有価証券	3,177	2,823	少数株主持分	246	242
長期貸付金	200	186	純資産合計	24,930	23,976
繰延税金資産	1,894	2,060	負債及び純資産合計	64,961	62,199
その他	2,244	2,214			
貸倒引当金	△ 414	△ 425			
資産合計	64,961	62,199			

注)1.有形固定資産の減価償却累計額

34,771百万円

35,282百万円\*

2.受取手形割引高

29百万円

30百万円

\*減損損失累計額を含む



## 四半期連結損益計算書(第2四半期連結累計期間) (単位:百万円)

科目	第146期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月1日～ 2009年9月30日)	第147期第2四半期 連結累計期間 (2010年4月1日～ 2010年9月30日)
売上高	38,553	36,814
売上原価	27,739	26,693
売上総利益	10,813	10,120
販売費及び一般管理費	11,040	10,555
営業損失(△)	△ 226	△ 434
営業外収益	166	212
営業外費用	206	185
経常損失(△)	△ 266	△ 407
特別利益	36	40
特別損失	46	127
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 277	△ 495
法人税、住民税及び事業税	104	64
法人税等調整額	△ 166	△ 154
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△ 404
少数株主損失(△)	△ 1	△ 1
四半期純損失(△)	△ 214	△ 403

注)1株当たり四半期純損失(△) △3円44銭 △6円38銭

## POINT 1

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末に比べ2,762百万円減少し、62,199百万円となりました。流動資産は、前期末に比べ2,004百万円減少し、37,316百万円となりました。この主な要因は、手元資金の圧縮等に伴う現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は、前期末に比べ758百万円減少し、24,883百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が減少したこと等によるものです。

## POINT 2

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末に比べ1,808百万円減少し、38,222百万円となりました。この主な要因は、売上高が下半期に偏る影響を受けて仕入債務が減少したこと等によるものです。

## POINT 3

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前期末に比べ954百万円減少し、23,976百万円となり、自己資本比率は、38.2%となりました。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	第146期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月1日～ 2009年9月30日)	第147期第2四半期 連結累計期間 (2010年4月1日～ 2010年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,266	△ 1,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,214	△ 380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 977	△ 712
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	73	△ 2,233
現金及び現金同等物の期首残高	6,155	8,041
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,228	5,807

## POINT 4

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ4.5%減の36,814百万円となりました。インテリア業界におきましては、建築着工量に底打ちの兆しが表れてきましたが、内装工事の需要は依然低調で、前年同期に比べ141百万円減の407百万円の経常損失となりました。この結果、403百万円の四半期純損失となりました。

## POINT 5

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,233百万円減少し、5,807百万円となりました。

## 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

商品販売やサービス提供など本来の事業によって、どれだけの資金を獲得したかを表しています。営業活動によるキャッシュ・フローは、1,141百万円の支出(前年同期2,266百万円の収入)となりました。売上債権の減少額の減少等により、前年同期に比べ減少しました。

## 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

将来の利益獲得、資金運用のためにどれだけの資金を支出し、または回収したかを表しています。投資活動によるキャッシュ・フローは、380百万円の支出(前年同期1,214百万円の支出)となりました。有形固定資産の取得による支出の減少等により、前年同期に比べ増加しました。

## 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動と投資活動を維持するために、どの程度の資金が調達・返済されたかを表しています。財務活動によるキャッシュ・フローは、712百万円の支出(前年同期977百万円の支出)となりました。短期借入金純減少額の減少等により、前年同期に比べ増加しました。

■ 当社の概要

(2010年9月30日現在)

創 立 1919年(大正8年)12月1日  
 資 本 金 6,855百万円  
 従 業 員 数 730名  
 主な事業内容 ・塩ビ製品……塩ビタイル、塩ビシート  
 ・繊維製品……カーペット、カーテン  
 ・その他……壁装材、床材用接着剤などの  
 インテリア製品の製造、販売

■ 本社および事業所

(2010年9月30日現在)

本 社 兵庫県伊丹市東有岡5-125  
 東 京 本 部 東京都港区東新橋2-10-4  
 工 場 伊丹、厚木  
 ショールーム 札幌、東京、名古屋、大阪  
 営業所所在地 札幌、盛岡、仙台、さいたま、水戸、千葉、東京、八王子、  
 横浜、長野、新潟、名古屋、石川、静岡、京都、大阪、  
 神戸、岡山、広島、高松、松山、福岡、北九州、鹿児島

■ 役員

(2010年9月30日現在)

〈 取締役・監査役 〉 代表取締役社長 柏原賢二  
 専務取締役 藤田佑治\*1  
 常務取締役 吉森忠重\*1  
 取締役 大谷正男\*1  
 取締役 永嶋元博\*1  
 常勤監査役 福岡隆志  
 常勤監査役 尾田正孝  
 監査役 堀村不器雄\*2  
 監査役 春名一典\*2

〔注〕\*1印を付した4氏は、取締役と執行役員  
 の兼務者であります。  
 \*2印を付した2氏は、会社法第2条第16号  
 に定める社外監査役であります。

〈 執行役員 〉 執行役員 浪花芳法  
 執行役員 武田松利  
 執行役員 小谷良道  
 執行役員 鈴木潤  
 執行役員 松本渉  
 執行役員 安嶋二郎  
 執行役員 江辺晴信

● 株主メモ

決 算 期 3月31日  
 定時株主総会 6月  
 基 準 日 定時株主総会 3月31日  
 期 末 配 当 金 3月31日  
 中 間 配 当 金 9月30日

単 元 株 式 数 1,000株

株主名簿管理人及び 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 (お問合せ先) 0120-094-777(通話料無料)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いきませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【お知らせ】 ●株式関係の手続きのご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社  
 のフリーダイヤルおよびインターネットでも24時間承っております。  
 ・電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)  
 0120-684-479(大阪証券代行部)  
 ・ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/>

公 告 の 方 法 電子公告の方法により、下記の東リホームページに掲載します。但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

ホームページアドレス

<http://www.toli.co.jp>

※本誌に関する注意事項

本誌に記載されている当社グループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた当社グループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

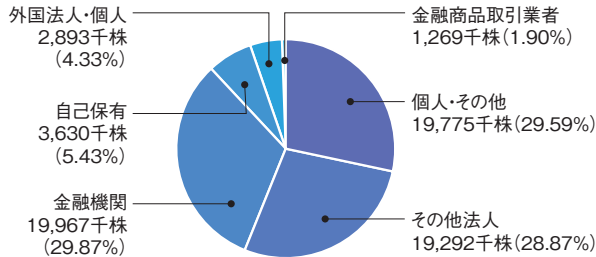
■ 株式数および株主数

(2010年9月30日現在)

- ・発行可能株式総数…………… 141,603千株
- ・発行済株式総数…………… 66,829千株
- ・株主数…………… 6,401名
- ・1人当たりの平均持株数…………… 10,440株

■ 株式分布状況

(2010年9月30日現在)



■ 大株主

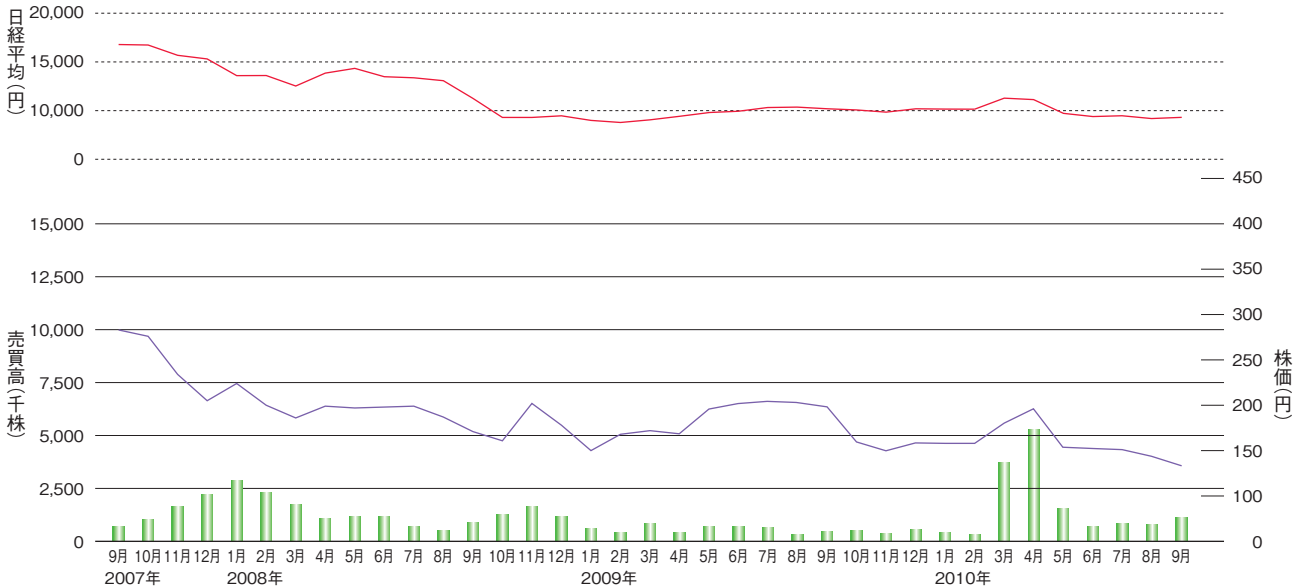
(2010年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	4,551	7.2
株式会社トクヤマ	2,780	4.3
双日株式会社	2,532	4.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,777	2.8
野村信託銀行株式会社(投信口)	1,740	2.7
三信株式会社	1,730	2.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,693	2.6
帝人テクノプロダクツ株式会社	1,489	2.3
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,485	2.3
東親会持株会	1,322	2.0

\* 当社の自己保有株式は、上表より除いております。  
\* 持株比率は、自己株式(3,630千株)を控除して計算しております。

■ 株価と売買高の推移 (東京証券取引所)

■ 売買高(千株) ■ 株価(円) ■ 日経平均(円)



# 東リ株式会社

<http://www.toli.co.jp>

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社情報、商品紹介、レポートやニュースをご案内いたしております。



TOLI ECO SPIRIT  
東リ エコスピリット



ミックス品

FSC認証林及び管理された  
森林からの製品グループです  
www.fsc.org Cert no. SAC-COC-002136  
© 1996 Forest Stewardship Council